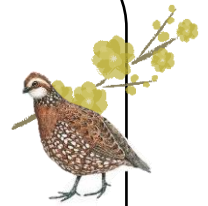




むつみ荘だより



2024年2月 第310号



医療法人社団 なごみ会 老人保健施設 あさぎりむつみ荘
〒673-0852 明石市朝霧台 1120-4 TEL (078)911-0623
なごみ会ホームページ <http://www.nagomikai.or.jp/>

介護難民 2050年に400万人

・・・介護士が足りない！ 団塊ジュニアの老後 厳しく・・・

医療法人 なごみ会
理事長 横山 光昭

日本の人口は、2056年に1億人を割り65歳以上が3750万人となります。成人18歳から64歳までは5046万人となり、現役1.3人で1人の高齢者を支える高齢化社会がやってきます。介護が必要な人は50年度には941万人に膨らみ、介護をする人は4割も足りない状況となり「老々介護」の時代から「老々家族介護」の時代が到来します。

日本での介護認定に於いて、85歳以上の高齢者のうち6割は介護が必要であると言われていています。バブル経済が崩壊した頃に出た団塊ジュニアが80代となる30年後には、介護をしてくれる人は非常に少なくなります。

第一生命経済研究所の試算によると、50年度には介護保険制度で「要介護」か「要支援」となる人は941万人となり、施設や訪問で介護に携わる「介護職員」は302万人必要の処、今の就業構造を前提にすると6割の180万人しか確保できず、122万人が不足します。(図1)



(図1)